

日本 EMDR 学会 第 5 回学術大会、及び

「エンボディされた自己に向けて： 身体的介入と自我状態への介入に EMDR を統合する」

ワークショップ（継続研修）のご案内

第 1 号通信（演題募集）

初冬の候、みなさまにはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、来年 5 月に第 5 回目の学術大会を開催いたします。午前・午後一般演題を、午後の後半には Ulrich Lanius 博士、Sandra Paulsen 博士による「EMDR と解離」の特別講演を予定しています。

翌日からの 2 日間は Ulrich Lanius 博士、Sandra Paulsen 博士による「エンボディされた自己に向けて： 身体的介入と自我状態への介入に EMDR を統合する」ワークショップを行います。

今年新型インフルエンザの影響で中止となった講演、WS のお二人をお呼びすることができました。ワシントン州からの Sandra Paulsen 博士は EMDR 研究所ファシリテーター、EMDRIA 認定コンサルタントで、EMDRIA での専門発表も数多くこなしてきた解離、自我状態療法のエキスパートで、EMDR に関する行動療法のメーリングリストのモデレーターも務めています。何度も来日歴がある日本通です。もう一人、カナダバンクーバーからの Ulrich Lanius 博士も EMDR 研究所のファシリテーター、EMDRIA 認定コンサルタントで、脳の機能にも精通した解離の理論家・実践家です。

日時：2010 年 5 月 14 日（金）学術大会（一般演題、特別講演 Ulrich Lanius PhD、Sandra Paulsen PhD）

5 月 15～16 日（土・日）「エンボディされた自己に向けて： 身体的介入と自我状態への介入に EMDR を統合する」ワークショップ

3 日間とも午前 9 時～17 時（初日、2 日目は受付 8:30、開始 9:00）

場所：三宮研修センター（14 日）〒651-0085 兵庫県神戸市中央区八幡通 4 丁目 2-12

TEL. 078-232-0081 FAX. (078)-232-0091

（阪神・阪急の三宮駅 JR 三ノ宮駅中央改札口からフラワーロードを南へ徒歩 5 分）

神戸国際会館（15、16 日） 〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通 8 丁目 1 番 6 号

TEL:078-231-8161 FAX:078-231-8120

（阪神・阪急の三宮駅 JR 三ノ宮駅中央改札口からフラワーロードを南へ徒歩 3 分）

注：宿泊はご自身で手配下さい。

内容：14 日午前・午後：口演発表、ポスター発表、夕方：特別講演 夜：懇親会

15 日～16 日：ワークショップ「エンボディされた自己に向けて：身体的介入と自我状態への介入に EMDR を統合する」

特別講師：Sandra Paulsen PhD、Ulrich Lanius PhD

通訳：大澤智子（兵庫県こころのケアセンター）他

参加費：学会のみ 8,000 円、WS のみ 32,000 円（3 日間通して 38,000 円）

受講資格：日本 EMDR 学会会員

定員：120 名

注：ワークショップは臨床心理士、日本精神神経学会の継続研修としてポイント申請の予定です。

学術大会演題募集

一般演題を募集します。発表時間は口演 30、60、90 分、ポスターの 4 コースを予定しています。テーマは EMDR の臨床、研究に関するもの。氏名（連名発表者も含む）、所属、タイトル、希望コース、抄録（600 字）、キーワード（3 つまで）を 2010 年 2 月 10 日（火）【期限延長しました】までに Mail にて下記の事務局までお送り下さい。審査の上、こちらから発表の可否、発表方法等ご連絡を差し上げます。都合でお申し込み通りの発表形式にならない場合もございます。ご了承下さい。

今後の予定

第 2 号通信を 2010 年 2 月上旬頃お届けする予定です。具体的なプログラム内容をお届けします。

参加申し込みを 2 号通信到着以降、4 月 30 日（金）まで受け付けます。申し込み方法は第 2 号通信をご参照下さい。

【問い合わせ先】

〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1 兵庫教育大学大学院 発達心理臨床研究センター 市井研究室内

日本 EMDR 学会事務局 Tel & Fax: 0795-44-2278 e-mail: info@emdr.jp